

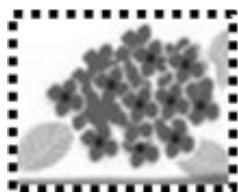
登校拒否・不登校問題

第25回全国のつどいin京都 実行委員会ニュース No. 3



第25回登校拒否・不登校問題全国のつどい 実行委員会事務局発行 2023年7月13日

【事務局連絡先】 メール kyoto.tsudoi.2023@gmail.com
携帯 080-4483-9224 (つどい専用)
〒607-8033 京都市山科区四ノ宮芝畑町1-9 林方
FAX 075-594-5841
ホームページ: <https://zenkokuren.jp/tsudoi>



6月4日(日)京都で第3回実行委員会を開きました

あじさいが美しい季節になりました。予想よりも早い梅雨入り、気温の乱高下は、心にも身体にもこたえます。みなさまその後お元気でしょうか。

会場の立命館大学朱雀キャンパスには45人、ZOOM参加者3人、合計48人。全国からは、埼玉・千葉・滋賀・兵庫・大阪・和歌山・長崎など、京都からは28人が参加しました。

前日の大雨で、交通機関の乱れや農作物の被害があり、参加を予定していたのに来られなくなった人もありました。そんな中でも遠くは長崎佐世保や関東からも参加者があり、大阪や滋賀、兵庫からは毎回多くの人に来てくれています。京都では亀岡・与謝・宮津・舞鶴・綾部・福知山など北部からの参加も多く、京都市からの参加者も増えてきました。自己紹介は、初めての参加者にはたっぷりと語ってもらい何度目かの人には、進行に協力してもらって、お互いの話に聴き入りました。

🌸 実行委員長・春日井敏之さん(立命館大学大学院教授)のあいさつより

こんにちは。遠くからもご参加ありがとうございます。先ほどまで、教職研究科主催のオンライン研修講座を開催していました。企画・コーディネーターとして参加していましたので、実行委員会には途中からの参加となりました。「改訂生徒指導提要进行を学校現場でどう生かすか」というテーマの研修講座でしたが、子どもの権利条約を軸にした学校づくり、教育相談を軸にした生徒指導の展開が子どもだけではなく、教師や保護者を守るということになるという話が印象的でした。全国のつどいの皆さんとのフラットな関係での出会いは、自分自身の教師、あるいは研究者としての人生の命綱になってきたと強く感じています。第25回全国のつどいの成功のために、引き続きよろしくお願い致します。

🌸 その後の取り組みと拡大事務局会議(5/7)の報告〈事務局長より〉

〇5月7日(日)拡大事務局会議にはいつもの事務局メンバーに加えて、埼玉からも、近畿圏からも多数参加していただき、充実した話し合いをすることができました。
〇たくさんの意見をもらい、その後の事務局でも話し合って、今日提案する要項案にも反映させています。
〇京都の各自治体や教育委員会などへの後援・協力の要請を続けており、返事も届いています。
〇地元亀岡のみなさんとの連携が広がりつつあります。
・地元から事務局に入ってもらったことが力になっています。
・亀岡市役所を訪問し、「不登校について」や「つどい」のことについて担当課の方々と話し合うことができました。
・亀岡市・南丹市・京丹波町に名義後援を申し入れ、承認されました。
(実行委員会時点で申請中であった市町からも、その後承認のお知らせをもらいました)



今回の実行委員会で話し合ったこと

(1) 予算案について提案し承認されました

参加費について、物価高騰の折柄、従来の金額よりそれぞれ500円下げることが決まりました。

(2) 要項の決定に向けて話し合いました

- ①2日目の開始時刻について、移動のことなどから、分科会・基礎講座の開始時刻を10時と決めました。
- ②記念講演の演題が「子ども・若者の生きづらさと自己肯定感」に決まりました。
- ③新しい「申し込みの流れ」や「送金方法」について、会計より説明し、検討しました。
- ④文言の表記についても多くの意見が出されました。多くの人の目で見ると新しい気づきがあり、気づいたことを何でも話せる雰囲気になりました。すべての発言をここに載せることはできませんが、できることを反映させた上で、事務局で要項を完成させることを確認しました。

今回の「つどい」は、宿舎を自分で予約してもらわなくてはなりません。お手数をおかけしますが、早い目の予約をお願いします。

*「つどい要項」を拍手で確認しました

ここに同封した「つどい要項」は、このような話し合いを重ねて完成したものです。全国連絡会ホームページにも、要項・チラシ・実行委員会ニュースをアップしますのでダウンロードして使ってください。

「亀岡ってどんなところ」という案内を作りました。4ページをご覧ください。

(3) 分科会づくりについてのよびかけを行いました

「12の分科会」は今まで通り対面で行うことになりました。各分科会には世話人が必要です。司会や記録だけではなく、弁当係や速報を配るなどたくさんの仕事があります。次回(8/6)の実行委員会では分科会世話人の顔合わせもおこないます。「むずかしく考えないで、できることを一緒にやってみましょう」とよびかけました。

(4) 宿舎の情報 「ガレリアかめおか」に宿泊施設がないため参加者自身で予約してもらう必要があります。ネット予約・電話予約をお願いします。

*亀岡市には次のようなホテルがあります。(亀岡観光協会) TEL0771-22-0691

◆サンロイヤルホテル亀岡駅前(JR亀岡駅北口すぐ) TEL0771-23-1126 ※(全国のつどい枠あり)

◆ビジネスホテルサンロイヤル(9号線沿い) TEL0771-24-8188 ※(全国のつどい枠あり)

※(全国のつどい枠あり)のホテルに申し込む時は「全国のつどいで」とお伝えください。(数に限りあり)

◆ホテルルートイン京都亀岡駅前(JR亀岡駅北口すぐ) TEL050-5211-5757

上記の番号を利用できない場合は 0771-21-3331へ

◆ビジネスホテルポニー(JR亀岡駅南口すぐ) TEL0771-22-3450

◇亀岡市近郊には「湯の花温泉郷」があり、数軒の温泉旅館や日帰り温泉もあります。

問い合わせは TEL0771-22-5645

急なお知らせですが

8月6日(日)開催の第4回実行委員会の会場が変更になりました。

別紙「第4回実行委員会案内」をごらんください

立命館大学朱雀キャンパス → 京都教育文化センター101号室

参加者の感想

(たくさん感想を頂きました。一部を掲載いたします)

◎要項決定の内容のところ、事務的なことも言葉ひとつ等も気の付いた人があたたかい雰囲気では伝えられ共有していくようすがすごいなと思いました。

親も支援者も立場の違う人と混じっていく空気感がほっとするなと思いました。自分が動ける関われることをやればいいんだと思いました。

(京都・家族)

◎もともと京都で開催する予定だったつどいが、思いもしなかったコロナ禍の到来で延期となってしまいました。

しかし、この間に教育(学校)をめぐる状況は大きく変わってきたことを忘れてはなりません。政策側は、一見、不登校を含めた様々な問題を「多様性」の容認であるかのように装いつつも、限りなく公教育(学校)の学習権保障を相対化し、曖昧なものにしようとしています。あられもなく、経済格差、文化格差が子どもたちを分断してしまいます。

ようやくつどいを再開できるようになった今こそ、私たちの足元を冷静に確かめ、次の一歩を踏み出す機会になれば幸いです。

(兵庫・研究者)

◎久しぶりの方々にお会いでき、とても嬉しかったです。

おおもとにある、今悩み苦しんでいる親がなんも心配なく参加できる形にもっていくということを改めて感じました。

大事なことですね初心忘るべからず

(埼玉・家族)

- ・各地、各個人の取りくみに励まされました。
- ・ますます親の会の必要性がわかりました。
- ・全国のつどいに参加をよびかけていきたいと思います。

(兵庫・家族)

◎近頃、民主的な会議のあり方であることは最も大切であると思っていただけに、とても嬉しく思っています。

今後とも、できる関わりをしていきたいと思っています。

よろしくをお願いします。

(京都・元教職員・初参加)

◎いろいろなことがどんどん決まってきた「いよいよ始まるんだな～」と実感しています。みんなで意見や質問ができて実行委員会やっているという、そこに参加できていることに幸せを感じます。ありがとうございます。

(大阪・家族)

◎時間はかかったが全員の自己紹介の発言は貴重なものだった。どんな人が実行委員会に参加しているのか、今不登校で悩む親や関係者の声が反映されていた。

一つ一つの提案を全員の発言で豊かになっていったと思います。

どこかに全体討論の所が必要ではないでしょうか。

「現代の不登校問題をどうとらえるのか」自己紹介で少し出ていますが、集中して考えること大切ではないでしょうか

(京都・支援者・相談員・研究者)

◎3回目の参加でした。毎回の自己紹介の時間が本当に大切にされていること、その中に深い学びがたくさんあることを実感しました。

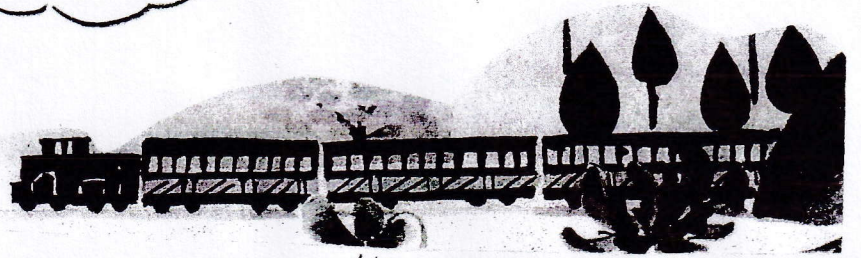
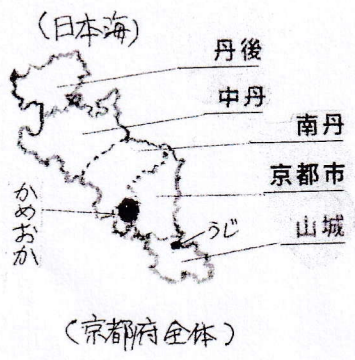
要項の作り方も、参加者にとっての負担感への配慮が細部にまで検討されていることが印象的でした。

次回の実行委員会そして当日の語り合い、学びあいがますます楽しみになってきました。

(京都・家族・研究者)

かめ おか
亀岡って
 どこにあるの？

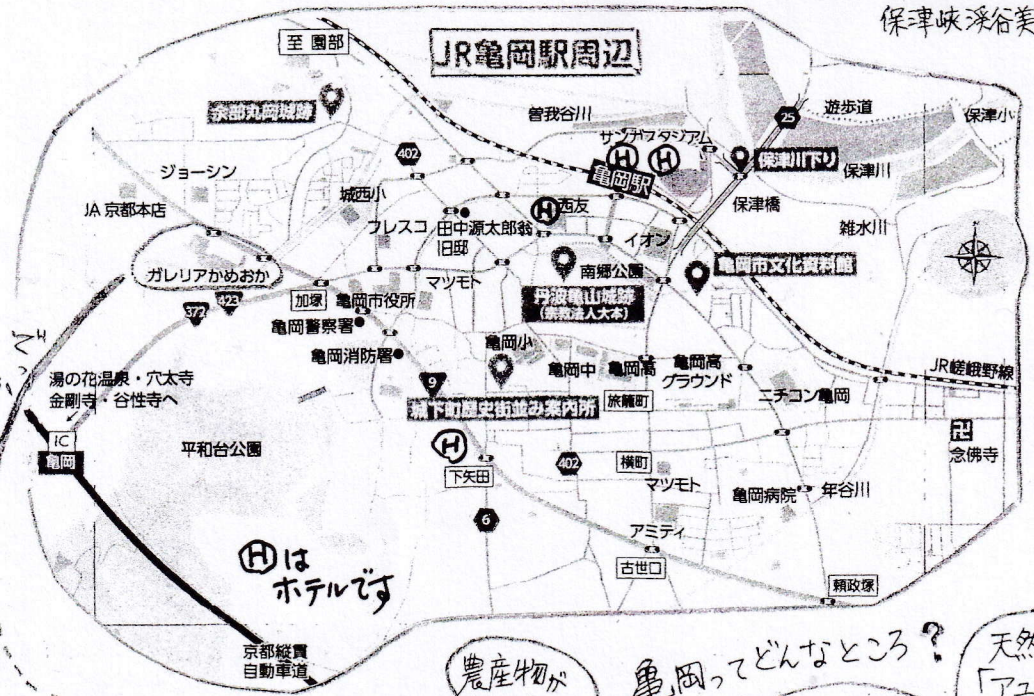
=開催地と会場のご案内=



人気のトロッコ列車 旧JR山陰本線を観光用に走行
 保津峡深谷美を楽しむ要予約

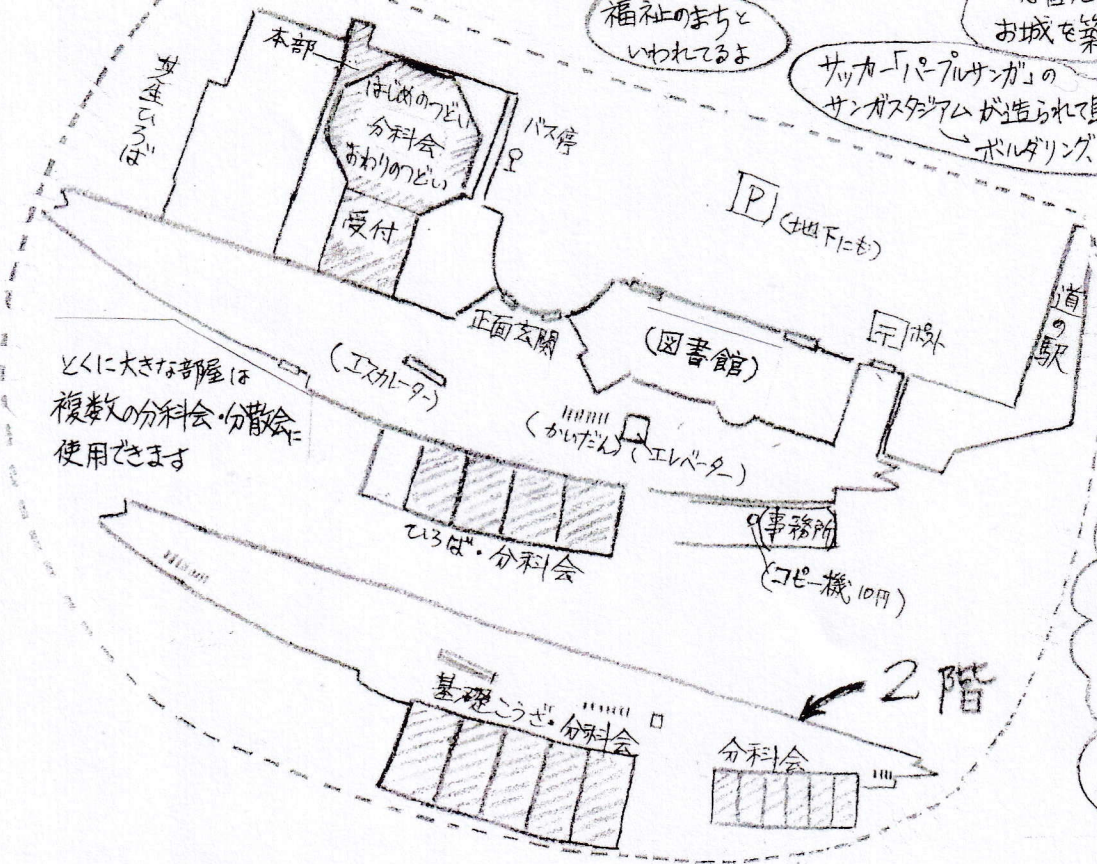


JR亀岡駅から歩くなら
 20〜30分、ちょうど良い
 運動に。リュックおいて



まじました

農産物がおいしい
 福祉のまちといわれているよ
 明智光秀がお城を築いた。
 天然記念魚「アユモドキ」が川に生息〜地域の人が保護活動。
 サッカー「フジサンガ」のサンガスタジアムが造られて駅北にホテルが増えた。→ ボルダリング スケート用の施設も。



ガレリアかめおか
 会場は
 どんなところ？

とにかく広い
 2Fまで吹抜け。
 外壁少くガラスが多い。
 明るくて開放的。
 手入れされた庭園も
 出入り散策自由。